

☆ 生育は、平年よりも3~4日遅れと思われます。(大石早生 収穫開始時点)

☆ 今後は、高温・降雨により「シンクイムシ類」や「黒斑病」の発生が増加する時期です。
引き続き、10日間隔以内の防除を徹底し、薬液が果実に十分かかるよう散布量にもご注意ください。

☆ 新梢伸長が旺盛な園地が散見されます。樹冠内部まで光が入るよう、また、薬液が届くよう、新梢管理を実施して下さい。(徒長枝の切除・捻枝・枝吊り・支柱立てなど)

1. プラム

【第11回定期防除】対象病害虫： シンクイムシ類、カメムシ類、ケムシ類、アブラムシ類

散布時期	・7月12日~7月21日 (第10回定期散布から10日後)	
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤 (まくぴか) 20mℓ ヨーバルフロアブル 20mℓ (前日、2回) アルバリン顆粒水溶剤 50g (前日、3回)	散布日 _____ 7月 _____ 日 散布量 _____ ℓ
散布量	10aあたり 500ℓ	
注意事項	①黒斑病(かいよう病)バリダシン液剤5の500倍(3日前、4回)又はスターナ水和剤1000倍(7日前、3回)を加用する。	

2. プルーン

【第7回 定期防除】： 灰星病(すす点病)、シンクイムシ類、ケムシ類

散布時期	・7月10日~7月19日 (第6回定期散布から14日後)	
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤 10mℓ ベルクートフロアブル 50mℓ (3日前、3回) エクシレルSE 40mℓ (前日、3回)	散布日 _____ 7月 _____ 日 散布量 _____ ℓ
散布量	10aあたり 500ℓ	
注意事項	①サンタス等の早生種に散布する場合は、収穫前日数に注意し、収穫予定3日前には散布する。	

裏面もご覧ください

●スモモヒメシンクイ フェロモントラップ調査結果について

越冬世代の発生は落ち着きましたが、引き続き注意が必要です。薬剤散布10日以内の防除を徹底してください。

2022年	一本木		草間		上今井		倭	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
4月20日	設置	設置	設置	設置	設置	0	設置	設置
4月27日	4	1	2	0	1	2	0	0
5月4日	4	2	14	0	0	1	10	0
5月11日	12	3	27	5	3	1	18	4
5月18日	7	9	19	10	6	2	22	24
5月25日	22	31	11	23	3	1	87	19
6月1日	14	28	16	6	3	2	21	8
6月8日	11	9	6	5	7	0	0	4
6月15日	3	6	0	1	1	0	1	1
6月22日	13	15	5	18	2	0	3	5

*調査機関：北信農業農村支援センター 数字はスモモヒメシンクイ成虫の誘殺数

●管理作業

☆新梢成長が旺盛な園地が散見されます。樹冠内部まで光が入るよう、新梢管理を徹底して下さい。

☆笠掛け（貴陽、太陽等）は、6月下旬～7月上旬を目安に実施する。

●収穫開始予想

「南部地域」で、平年並みか、3～4日遅れると予想されます。

- ・大石早生 - 7月1日頃
- ・紅りょうぜん - 7月15日頃
- ・サントス - 7月22日頃
- ・菅野中生 - 7月20日頃
- ・ソルダム - 7月29日頃
- ・サマーエンジェル - 8月1日頃
- ・貴陽 - 8月5日頃

次回特報発行予定日：7月15日 問合先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）